

【大分県杵築市】 きつきのオススメ

旅行会社様向けの情報は、杵築市観光協会公式サイト
の出版関係・旅行会社様へのページに掲載しています。

きつき 観光

検索

■日本唯一の「サンドイッチ型城下町」

大分県杵築市は、武家屋敷や商家、石畳の坂道が往時の姿をとどめ、今もなお時代劇のロケが行われるほど江戸時代の風情が色濃く残る城下町です。杵築城を中心として、南北の高台にある勇壮な武家屋敷が、その谷間にある商人の町を挟んだ凹凸のある**独特な形状**の城下町は、日本唯一と言われています。

■全国初の「きつき和服応援宣言」・「きものが似合う歴史的町並み」認定

九州豊後路の小京都とも呼ばれる杵築市は、きもの姿がととてもよく似合う町ですので、「京都につづく和服で歩きたいまち」をめざして、全国初の「**きつき和服応援宣言**」を行っています。

和服で散策される方は、公共観光文化施設の入館料が全館無料になり、協賛店では食事代の割引やソフトドリンクのサービス、お土産プレゼントなど多くの特典があります。

さらにレンタルきもの・ゆかた、着付けも行っており、手ぶらで訪れても和服姿で散策が楽しめます。城下町の至る所に撮影スポットがありますので、多くのお客様がきものやゆかたに着替えて、散策をされています。

このような取り組みが評価され、杵築市は、平成21年11月に全国初の「**きものが似合う歴史的町並み**」に認定されました。

■全国の自治体で初の「観光おもてなし宣言」

東京オリンピック誘致の際に、滝川クリステルさんがおっしゃられた「お・も・て・な・し」という言葉は、世界中に感動の渦を起こしましたが、杵築市は、平成20年4月1日に全国の自治体で初めて「**観光おもてなし宣言**」を行い、お客様へのおもてなしを提唱した市でもあります。

市民一丸となって、お客様をおもてなしさせていただきます。

■ご当地グルメ

杵築市は、絶滅危惧種であるカブトガニも生息する、きれいな海と緑豊かな山のお陰で、県内有数の漁獲量を誇る**チリメンやカキ等の魚介類**、やわらかな肉質でジューシーな杵築牛や山香牛等の畜産物、豊かな香りとコクが自慢の**きつき茶やきつき紅茶**、甘みが自慢の高級フルーツ、ハウスみかんやハウスいちご等の農産物など、山海の幸に恵まれた**食材の宝庫**です。

それらを使用した**杵築グルメ**は大好評で、車海老やイカなどの海の幸をどんぶりいっぱいに使った海鮮丼、冬季の牡蠣シーズンには杵築の冬の味覚の代表「**牡蠣焼き**」などが楽しめます。

また杵築の「**鱧（ハモ）**」は、元気が出る夏の高級食材で、地元で水揚げされた新鮮な鱧を使った**鱧カツ丼や鱧シャブ**などの鱧料理を楽しめます。

一般社団法人 杵築市観光協会

〒873-0001 大分県杵築市大字杵築 665-172（杵築ふるさと産業館 2F）

Email info@kit-suki.com

URL www.kit-suki.com

TEL 0978-63-0100

FAX 0978-63-0112